

平成24年度

ちばコラボ大賞

連携事例の紹介

ちば
コラボ大賞
とは

千葉県内には、福祉や環境、子育て、まちづくりなどのさまざまな分野で、企業や学校、民間団体、行政機関などと市民活動団体とが連携して地域の課題解決に取り組み、成果をあげている事例がたくさんあります。

県では、そのような連携事例の中から、他の模範となるような優れた事例を「ちばコラボ大賞」として表彰しています。

第2回目となる平成24年度は、県内各地、各分野から6事例の応募があり、以下の2事例を「ちばコラボ大賞」に決定しましたのでご紹介します。

大賞事例の紹介

多次元連携協働事業



この事例は、つくばエクスプレス「流山おおたかの森駅」周辺地域で、NPO法人や企業、大学、行政などが連携して、「防災福祉」をテーマに活動している取り組みです。東日本大震災をきっかけに取組みを開始し、地域住民とともに、地域の危険箇所や避難経路などを記した防災マップを作成したり、マップを活用したまち歩きイベントを実施したりしています。

実施団体 ・流山新市街地地区安心安全まちづくり協議会

- <構成団体>
- ・NPO法人市民助け合いネット
 - ・NPO防災対策サポート
 - ・NPO法人Rise up女性サポート実行委員会
 - ・まちネット流山 ・流山ファシリテーターズクラブ
 - ・江戸川大学 ・株式会社新都市ライフ
 - ・都市再生機構千葉常盤開発事務所
 - ・流山市中部地域包括支援センター
 - ・流山警察署 ・流山市

活発な議論が
交わされる
マップ作り

マップを活用した
まち歩きイベント



多世代交流型コミュニティ事業



この事例は、柏市高柳地区において、地縁団体やNPO法人、社会福祉協議会、大学、行政などが連携して、高齢者や子育て世代の孤立化といった課題を解決していこうとする取り組みです。公共施設の車庫を、誰もが気軽に立ち寄って交流できるコミュニティカフェに改修し、地域の人たち自らが講師となる講座やイベント、野菜の定期市などを開催しています。

- 連携団体**
- ・多世代交流型コミュニティ実行委員会
 - ・NPO法人テラス21
 - ・柏農家の野菜市運営委員会
 - ・柏市社会福祉協議会 ・東京大学 ・柏市

コミュニティカフェが
地域の交流の場に



餅つきイベントなども
実施しています



ちばコラボ大賞ホームページ ▶ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/collabo/index.html>

千葉県環境生活部県民交流・文化課